

◆否定…「～ではない」と内容を打ち消すこと。not を用いて表現する。

→not は常に後続の内容を否定する！！(=限定ルールの1例)

SECTION1 not は前から

A 否定文の作り方

- ①I () play the piano.
(僕にはピアノは弾けません。)
- ②He () erase his private data.
(彼は個人情報を消しておかなかったんだよ。)
- ③I'm () happy.
(満足していないよ。)

- ①助動詞のある文は、助動詞に not を加えて動詞の前に置く。Not は動詞以降を否定している。また文の「時」は助動詞が表すので動詞は常に原形。
- ②文に助動詞がない場合は、助動詞の do を補って「助動詞+not」を作る。
- ③be 動詞文の場合、「be+not」とし、否定したい説明語句の直前に置く。be 動詞は文の形を整える補助要素。

B 語句を否定する

- ①Who let the cat out of the bag? _____ () me!
(誰が秘密を漏らしたんだ? _____ 僕じゃないよ!)
- ②I worked hard () credit card debt.
(クレジットで借金しないように一生懸命働いた。)

- ①not は常に否定したい語句の直前。
- ②to 不定詞の内容を否定している。

★クイズ!! 否定する位置によって意味は変わる(^O^)

- He didn't try to win the match. → ()
- He tried not to win the match. →()

★not+any(全く～ない)の組み合わせ

I don't have any friends. (僕には全然友達がいらない。)

・反対の語順はだめ!!

SECTION2 「強い単語」とのコンビネーション

- ①My girlfriend is () on time.
(僕の彼女いつも時間通りに来るとは限らないだよ～)
- ②My girlfriend is () on time.
(僕の彼女、いつも時間通りに来ない!)

- ①は強い単語 always が not で否定されていて、「いつも時間通りというわけじゃない」という意味になる。(いつも～というわけではない=部分否定)
- ②では always が否定されているわけではなく、「いつも時間通りじゃない」という意味になる。

★not+強い表現は婉曲表現として大人の会話では使われる!

She is ugly. →→→→ She is not very beautiful.

SECTION3 not のクセ

A 「思う」文で前倒し

- ①I () think it's right.
(それが正しいとは思わない。)
- ②I think it's () right.
(それは正しくないと思う。)

①も②も日本語訳で考えるとどちらも同じ。英語では①のほうが圧倒的に自然。

→not の持つ重要なクセ:

思う系の動詞では思った内容を否定する代わりにその動詞自体を否定するのがふつう
 imagine, suppose, expect, seem など意味が軽い動詞で頻繁に使われる
 be afraid, fear, hope などの詳しい意味を持つ同市では使われない

B,C not を含んだ文に対する受け答え

①Don't you like your school uniform? – Yes, I do / No, I don't.

(自分の制服好きじゃないの? -()/())

②You are not leaving me, right? –()!

(僕と別れたりはしないよね、そうだろ? - もちろんよ!)

①英語は普通の疑問文でも否定疑問文でも答え方はまったく変わらない。つまり受け答えで not は勘定に入れない。

②not を入れなければ「もちろんお別れするわよ」になってしまう。つまり not を明示する必要がある。

D 文の代わりに not

①Did you manage to get tickets for tonight's game? – I'm afraid ().

(今夜の試合のチケット手に入れた? - 残念ながら手に入れてないよ)

②Have you finished your homework? – ().

(もう宿題終わった? - まだ終えてないよ)

①も②も前の文との重複を避けるために not だけを残すテクニック。

★not ではなく so でも同じように前の文との重複を避けることができる。

Will they give you a loan? – I hope ().

(君ローン組めるの? - そう思ってるよ)